

# 管内情勢

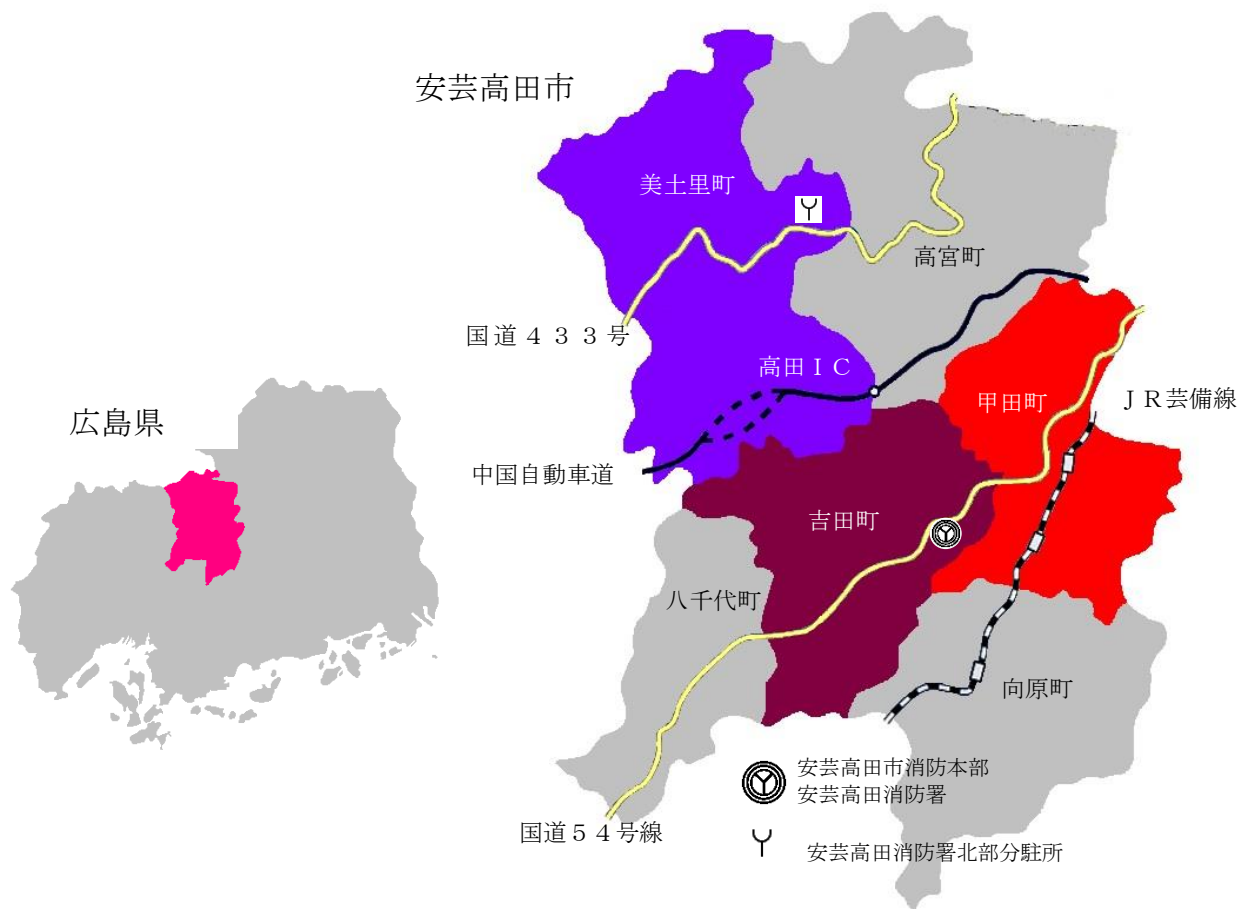
# 1 位置及び地勢

当消防本部は、広島県の中北部に位置し、北は島根県邑南町、南端は広島市及び東広島市、東端は三次市、西端は北広島町に接し、管内面積 537.79 km<sup>2</sup>（令和 2 年 4 月 1 日現在）と広大な管轄区域を有していますが、市内全域に山が多く、鷹ノ巣山、大土山、犬伏山等大小さまざまな山に囲まれ、面積の約 80%を占めています。その山間を縫って中央部を江の川が貫流し、北部は生田川、本村川が東流してそれぞれ江の川に注ぎ、南部に三篠川が西流して太田川に合流しています。特に江の川の洪水調節及び下流沿川の農地かんがい用水の供給、さらに水資源の広域的な利用を図るため、広島市等に都市用水供給とあわせて発電を行う多目的ダムとして土師ダムがあります。

交通路としては市内の中央部に広島松江を結ぶ国道 54 号線が、北部には国道 433 号線が貫通し、その他吉田邑南線、広島三次線等、主要地方道が市内各町を結んでいます。

また、東西に市内総延長 20.754 km の中国自動車道が走り、高田インターチェンジと共に、昭和 54 年供用開始となりました。

鉄道は、広島市から岡山県新見市を結ぶ J R 芸備線が走っています。



## 2 管内面積・人口・世帯数

(令和2年4月1日現在)

	総面積	世帯数	人口
吉田町	84.81 km <sup>2</sup>	5,154 世帯	10,466 人
八千代町	50.60 km <sup>2</sup>	1,675 世帯	3,513 人
美土里町	123.25 km <sup>2</sup>	1,126 世帯	2,608 人
高宮町	124.46 km <sup>2</sup>	1,557 世帯	3,125 人
甲田町	72.55 km <sup>2</sup>	2,237 世帯	4,911 人
向原町	82.12 km <sup>2</sup>	1,790 世帯	3,667 人
合計	537.79 km <sup>2</sup>	13,539 世帯	28,290 人

※ 世帯数は外国人含む。

## 3 人口・世帯数の推移

(令和2年4月1日現在)

		27年	28年	29年	30年	31年
吉田町	世帯数	4,989	5,016	5,037	5,112	5,154
	人口	10,583	10,737	10,565	10,535	10,466
八千代町	世帯数	1,695	1,689	1,690	1,668	1,675
	人口	3,691	3,671	3,622	3,566	3,513
美土里町	世帯数	1,149	1,140	1,135	1,126	1,126
	人口	2,838	2,766	2,713	2,644	2,608
高宮町	世帯数	1,659	1,619	1,606	1,583	1,557
	人口	3,535	3,426	3,348	3,263	3,125
甲田町	世帯数	2,228	2,263	2,246	2,249	2,237
	人口	5,075	5,064	5,007	4,955	4,911
向原町	世帯数	1,836	1,787	1,778	1,779	1,790
	人口	3,952	3,836	3,734	3,696	3,667
合計	世帯数	13,556	13,514	13,492	13,517	13,539
	人口	29,674	29,500	29,989	28,659	28,290

※上記の数値は、各年の4月1日現在のものです。

※世帯数は外国人含む。

## 4 消防庁舎等の状況

名称	所在地	庁舎状況等
安芸高田市 消防本部	安芸高田市吉田町吉田 751 番地 1	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 4 階建 敷地面積 1,014.680 m <sup>2</sup> 建築面積 740.130 m <sup>2</sup> 延床面積 2,183.920 m <sup>2</sup> 設備 40 t 有蓋防火水槽 (昭和 49 年竣工・平成 9 年増築) (平成 25 年耐震化工事完了)
安芸高田 消防署		
安芸高田消防署 北部分駐所	安芸高田市美土里町北 788 番地 1	鉄筋造アルミニウム板瓦平屋建 敷地面積 1,504.30 m <sup>2</sup> 延べ面積 325.0 m <sup>2</sup> (平成 19 年竣工)
安芸高田消防 ヘリポート	安芸高田市吉田町相合 674 番地 1	面積 4,938 m <sup>2</sup> 設備 夜間照明(移動式) 40 t 有蓋防火水槽 (平成 11 年竣工)
安芸高田市 消防本部訓練場	安芸高田市吉田町西浦 409 番地 2	鉄骨 2 階建て(外壁:中空セメント板一部ベニア) 敷地面積 2,120.20 m <sup>2</sup> 主訓練塔建築面積 31.41 m <sup>2</sup> 補助訓練塔建築面積 44.98 m <sup>2</sup> (平成 20 年竣工)



消防本部・消防署



北部分駐所



西浦消防訓練場



ヘリポート

## 5 安芸高田市消防本部の沿革

年 月 日	概	要
平 16	3 1	構成町合併により、旧高田郡（吉田町、八千代町、美土里町、高宮町、甲田町、向原町）から安芸高田市となる
	〃	安芸高田市消防本部・安芸高田消防署発足 消防職員 50 名
平 16	4 1	消防職員 50 名 行政職からの出向消防職員 2 名採用
平 17	4 1	消防職員 51 名
平 18	4 1	消防職員 50 名
平 19	1 6	安芸高田消防署北部分駐所安全祈願祭
平 19	3 1	救急補助員 4 名採用
	3 29	安芸高田消防署北部分駐所竣工式
	4 1	安芸高田消防署北部分駐所業務開始
	〃	消防職員 49 名 救急補助員 4 名
平 20	4 1	消防職員 48 名 救急補助員 4 名
平 21	4 1	消防職員 50 名 救急補助員 3 名
平 22	4 1	消防職員 51 名 救急補助員 2 名
平 23	4 1	消防職員 49 名 救急補助員 5 名
平 24	4 1	消防職員 49 名 救急補助員 4 名
	6 19	消防庁舎耐震化工事 着工
平 25	3 22	消防庁舎耐震化工事 竣工
	3 31	救急補助員制度 廃止
	4 1	消防職員 49 名 再任用職員 3 名（定数外）
平 26	4 1	消防職員 49 名 再任用職員 3 名（定数外）
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣 1 名（指揮調査隊） 受入 1 名（安芸高田消防署警防課長）
平 27	4 1	消防職員 46 名 再任用職員 4 名（定数外）
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣 1 名（指揮調査隊） 受入 1 名（本部予防課予防係長）
平 28	4 1	消防職員 49 名 再任用職員 4 名（定数外）
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣 1 名（指揮調査隊） 受入延長 1 名（本部予防課予防係長）
平 29	4 1	消防職員 49 名 再任用職員 4 名（定数外）
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣 1 名（指揮調査隊）
平 29		受入 1 名（本部予防課予防係長）

平 29	6 10	消防本部庁舎空調設備改修工事 着手
	11 20	消防本部庁舎照明器具設備工事
	12 21	消防本部庁舎屋上防水工事
	12 14	消防本部庁舎空調設備改修工事 完成
平 30	3 5	消防本部庁舎屋根雨漏り修繕
	4 1	消防職員 52 名 再任用職員 3 名 (定数外)
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣延長 1 名 (指揮調査隊) 受入延長 1 名 (本部予防課予防係長)
	6 26	安芸高田市職員定数条例改正 (52 人から 58 人)
	10 29	消防本部庁舎トイレ修繕工事 完成 (3 か所)
平 31	3 16	西浦消防訓練場外壁修繕工事 完成
	4 1	消防職員 54 名うち再任用職員 (フルタイム) 1 名
	4 1	市長部局へ出向 1 名 再任用職員 3 名 (定数外)
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣 1 名 (救助隊) 受入 1 名 (本部予防課予防課長補佐)
令 元	9 24	西浦訓練場サイン工事 完成
	9 30	消防本部庁舎 LED 化工事 完成
令 2	4 1	消防職員 56 名 再任用職員 2 名 (定数外)
	〃	広島市消防局と人事交流 派遣延長 1 名 (救助隊) 受入延長 1 名 (本部予防課主幹)
	8 2	消防本部西浦消防訓練場訓練塔雨漏り修繕
	11 26	女性用施設改修工事 完成

## 【高田地区消防組合分】

年 月 日	概 要
昭 46	10 1 高田地区消防組合設立許可
	11 1 初代高田地区消防組合管理者 佐々木末雄氏 就任
	12 10 初代高田地区消防組合議会議長 中迫佐津美氏 選出
昭 47	1 1 消防職員 7 名採用
	“ 吉田町保育所跡を仮庁舎とし教育訓練を開始
	3 1 吉田町消防団より救急業務を引き継ぎ救急業務開始（吉田、八千代、美土里、高宮、甲田町）
	4 1 消防職員 10 名
	4 5 消防本部、署を置かなければならない市町村を定める政令の指定を受ける
	11 12 消防無線中継基地局用地購入（甲田町 平佐山）
昭 48	1 12 広報車（三菱）購入
	1 29 小型動力ポンプ付積載車（トヨタ）、小型動力ポンプ（B3 級）購入
	3 29 二代目高田地区消防組合議会議長 常友晴夫氏 選出
	3 30 消防ポンプ自動車（トヨタ A2 級）、水槽付消防ポンプ自動車（トヨタ A2 級）購入
	3 31 消防無線設備整備（中継基地局 1）
	4 1 高田地区消防組合消防本部（署）発足
	“ 消防職員 23 名
	9 1 消防本部・消防署庁舎新築工事着工
昭 49	3 31 救急自動車（トヨタ 2B 型）購入
	4 1 消防職員 28 名
	5 8 高田地区消防組合消防本部（署）庁舎落成式
	7 1 三菱ジープ（J-52）購入
昭 50	4 1 消防職員 30 名
昭 51	4 1 消防職員 30 名
昭 52	4 1 消防職員 30 名
	4 14 庁舎裏車庫及び倉庫竣工（軽量鉄骨 2 階建、建築面積 50 m <sup>2</sup> 延面積 90 m <sup>2</sup> ）
	10 18 三代目高田地区消防組合議会議長 己岡誠輝氏 選出
昭 53	4 1 消防職員 30 名
	9 1 救急指令台、自動気象観測装置整備
昭 54	2 28 指揮車（トヨタ）購入
	4 1 消防職員 32 名
	4 27 （社）日本損害保険協会から救急車（トヨタ 2B 型）寄贈
昭 54	11 20 消防無線中継基地変更（平佐山→大仙山）

昭 55	2 19	資器材搬送車（三菱）購入
昭 55	3 28	林野火災用小型動力ポンプ購入
昭 55	4 1	消防職員 32 名
	11 18	三代目高田地区消防組合消防本部消防長を管理者 佐々木末雄 事務取扱
昭 56	2 18	初代高田地区消防組合管理者 佐々木末雄氏 退職
	2 19	二代目高田地区消防組合管理者 児玉静秋氏 就任
	4 1	消防職員 31 名
	10 17	消防ポンプ自動車（三菱 A2 級）購入
	12 24	四代目高田地区消防組合議会議長 熊高五郎氏 選出
昭 57	4 1	消防職員 34 名
	7 12	消防無線地上基地局設置
昭 58	3 28	有線放送一斉指令装置、緊急放送送出器の交換設置
	3 31	広報車（ニッサン）購入
	4 1	消防職員 34 名
昭 59	4 1	消防職員 34 名
	12 10	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急自動車（トヨタ 2B 型）寄贈
昭 60	1 23	（社）日本損害保険協会から救急車（ニッサン 2B 型）寄贈
	1 30	消防無線中継局設備工事完成
	3 31	消防無線中継局遠隔制御器工事完了
	4 1	消防職員 34 名
	8 21	（財）日本消防協会から査察車（三菱）寄贈
	11 28	消防無線非常電源装置設置
	12 26	五代目高田地区消防組合議会議長 鎗分元三氏 選出
昭 61	4 1	消防職員 34 名
	12 10	消防無線第三期無線工事完成
昭 62	4 1	消防職員 34 名
	11 7	小型動力ポンプ（トーハツ B2 級）購入
昭 63	3 22	小型動力ポンプ付積載車（マツダ）購入
	4 1	消防職員 34 名
平 1	2 19	三代目高田地区消防組合管理者 広本 僣 氏 就任
	3 10	高田地区消防組合と山県東中部消防組合による人事交流調印式
	3 31	消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）運用開始
	4 1	消防職員 34 名 高田地区消防組合と山県東中部消防組合による人事交流
	8 7	（財）日本消防協会から電源照明車（ニッサン）寄贈
平 2	4 1	消防職員 36 名
	7 31	（社）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ A1 級）寄贈
平 3	4 1	消防職員 36 名 山県東中部消防組合との第 2 次人事交流
平 3	6 26	坂本重工株式会社から広報車（マツダ）・救急車（マツダ 2B 型）寄贈



平 4	4 1	消防職員 36 名
平 4	9 8	地図検索装置用電話番号検索ソフト購入
平 5	4 1	消防職員 40 名 山県東中部消防組合との第 3 次人事交流
平 6	2 28	高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）購入
	4 1	消防職員 40 名
	9 5	（財）日本消防協会から調査車（三菱）寄贈
	11 29	可搬ポンプ（シバウラ B2 級. 無水弁付）購入
平 7	4 1	消防職員 43 名 山県東中部消防組合との第 4 次人事交流
平 8	4 1	消防職員 48 名
	〃	向原町消防常備化業務開始、高田地区消防組合加入
	7 6	四代目高田地区消防組合管理者 児玉更太郎氏 就任
	7 9	高田地区消防組合消防本部（署）庁舎増築工事着工
	8 20	五代目高田地区消防組合管理者 浜田一義氏 就任
平 9	3 31	高田地区消防組合消防本部（署）庁舎増築工事竣工
	〃	気象情報収集装置及び気象情報標示板設置
	4 1	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 5 次人事交流
	12 24	六代目高田地区消防組合議会議長 岡田信夫氏 選出
平 10	2 29	災害対応特殊救急車（いすゞ スーパーメディック）購入
	4 1	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 6 次人事交流
平 11	4 1	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 7 次人事交流
平 12	2 17	（財）日本消防協会から広報車（マツダ）寄贈
	4 1	消防職員 47 名 山県東中部消防組合との第 8 次人事交流
	4 4	林野火災活動拠点広場（高田消防ヘリポート）完成竣工式
	4 25	J A たかたから救急車（ニッサン 2B 型）寄贈
	10 13	（社）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ A1 級）寄贈
平 13	4 1	消防職員 48 名
	10 12	七代目高田地区消防組合議会議長 天清斐雄氏選出
平 14	4 1	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 9 次人事交流
	〃	消防緊急通信指令施設（I 型）運用開始
	〃	消防無線基地局更新
平 15	4 1	消防職員 48 名
	10 31	災害対応特殊救急自動車（ニッサン パラメディック）購入
平 16	2 29	高田地区消防組合解散

## 歴代消防長

(令和2年3月31日現在)

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	村上 紘	H16. 3. 1 ~ H18. 3. 31	
2代	竹川 信明	H18. 4. 1 ~ H21. 3. 31	
3代	光下 正則	H21. 4. 1 ~ H24. 3. 31	
4代	久保 高憲	H24. 4. 1 ~ H29. 3. 31	平成24年度 消防署長兼任
5代	山平 修	H29. 4. 1 ~ R2. 3. 31	
6代	土井 実貴男	R2. 4. 1 ~	

(高田地区消防組合分)

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	佐々木 末雄	S46. 12. 10 ~ S48. 12. 31	事務取扱
2代	児玉 静秋	S49. 1. 1 ~ S55. 11. 17	
3代	佐々木 末雄	S55. 11. 18 ~ S56. 2. 18	事務取扱
4代	児玉 静秋	S56. 2. 19 ~ S63. 3. 31	事務取扱
5代	村上 紘	S63. 4. 1 ~ H16. 2. 29	

## 歴代消防署長

(令和2年3月31日現在)

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	竹川 信明	H16. 3. 1 ~ H18. 3. 31	
2代	森田 耕司	H18. 4. 1 ~ H19. 3. 31	
3代	高松 勝司	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	
4代	久保 高憲	H20. 4. 1 ~ H25. 3. 31	
5代	中迫 二三男	H25. 4. 1 ~ H28. 3. 31	
6代	益田 輝喜	H28. 4. 1 ~	

(高田地区消防組合分)

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	児玉 静秋	S48. 4. 1 ~ S49. 12. 31	
		S49. 1. 1 ~ S55. 11. 17	事務取扱
2代	村上 紘	S55. 11. 18 ~ S63. 3. 31	
		S63. 4. 1 ~ H11. 3. 31	事務取扱
3代	竹川 信明	H11. 4. 1 ~ H16. 2. 29	

## 6 組織図

(令和2年4月1日現在)

